

## 教育委員会会議 令和6年5月定例会 会議録

日 時	令和6年5月23日(木) 13:30 開会 14:30 閉会	会 場	津山市役所 202会議室
出席委員	有本 明彦 島田 美保 光岡 宏文 薬師寺 明子		土居 道宏
出席職員	朝田教育次長	木梨こども保健部長	
	松岡教育総務課長	金田保健給食課長	
	金田こども保育課長	灰原次世代育成課長(兼)青少年育成センター所長(兼)鶴山塾長	
	手島教育総務課長補佐(兼)企画総務係長	中塚参事(兼)学校教育課長補佐	
	仁木参事(兼)学校教育課 学力・徳育推進係長	森参事(兼)学校教育課 家庭・地域連携係長	
	伊東教育総務課主査		
議 事	案 件	担 当 課	
1.開 会			
2.教育長あいさつ			
3.会議録署名者 について			
4.前回会議録の 承認			
5.教育長等の 報告	① 津山市青少年育成センター運営審議会委員の委嘱及び解嘱について ② 津山市青少年育成指導委員の委嘱について	(次世代育成課) (次世代育成課)	
6.議 事 (1)報 告	① 令和6年度公立幼稚園の園児数について ② 令和6年度研修予定について ③ 令和6年度児童生徒数・学級数(確定値)について ④ 令和6年度研究指定校等一覧について ⑤ 令和5年度給食残食調査結果について	(こども保育課) (こども保育課) (学校教育課) (学校教育課) (保健給食課)	
7.その他 (1)各課からの お知らせ	① 小中学生版つやま検定について ② 子育てトークルームほかほかについて ③ 給食だよりについて ④ 津山市教育委員会通信6月号について	(学校教育課) (学校教育課) (保健給食課) (保健給食課)	
(2)次回定例会の 開催について	・津山市教育委員会会議6月定例会の日程について 令和6年6月27日(木)午後1時30分から		
(3)その他			
8.閉会			

傍聴 3名

# 教育委員会会議 令和6年5月定例会 会議録

(13 : 30)

## 1. 開 会

市民憲章唱和

## 2. 教育長あいさつ

## 3. 会議録の署名者の件について

津山市教育委員会会議規則第15条第2項の規定による

## 4. 前回会議録の承認

全員賛成

## 5. 教育長等の報告

### ①津山市青少年育成センター運営審議会委員の委嘱及び解嘱について（次世代育成課）

概要説明（資料5-1）

津山市青少年育成センター条例施行規則第5条の規定に基づき、津山市青少年育成センター運営審議会委員3名を委嘱及び解嘱するものです。今回の委嘱及び解嘱は、各団体の役職の異動によるもので、委嘱期間は令和6年4月26日から令和6年9月30日までとなります。委員は全員で12名となり、資料に一覧を添付しています。

### ②津山市青少年育成指導委員の委嘱について（次世代育成課）

概要説明（資料5-2）

津山市青少年育成センター条例施行規則第9条の規定に基づき、津山市青少年育成指導委員を委嘱するものです。4月の定例会で119名の委嘱を報告したところですが、その後、地域から推薦があった9名の委嘱を報告させていただきます。これにより、津山市青少年育成指導委員は128名となります。

報告①②について一全員挙手 承認

## 6. 議事

### (1) 報告

#### ①令和6年度公立幼稚園の園児数について（こども保育課）

概要説明（資料6-1-1）

5月1日現在の園児数について報告します。つやま西幼稚園については、3歳児が14人、4歳児が16人、5歳児が19人の合計49人、各年齢1クラスずつとなっており、つやま東幼稚園については、3歳児が27人、4歳児が27人、5歳児が37人の合計91人、各年齢2クラスずつとなっています。

2園の合計人数は140人で、昨年度とほぼ変わりなしという状況です。

#### ②令和6年度研修予定について（こども保育課）

概要説明（資料6-1-2）

今年度5月から3月までに市又は県の主催により実施する研修は資料の一覧のとおりです。内容によっては学校の先生も一緒に受けていただく研修もあります。今後、実施報告を行いたいと考えています。

また、地域包括ケア推進室の多世代交流事業ということで、本日午前中に、つやま西幼稚園の園児が、二宮保育園の園児及び地域の老人クラブの方と一緒にいももの苗を植えました。今後こうした地域ぐるみの交流事業にも参加していきたいと考えています。

#### ③令和6年度児童生徒数・学級数（確定値）について（学校教育課）

概要説明（資料6-1-3）

小中学校児童生徒数・学級数の5月1日付けの確定値についてです。人数については、4月の学級編成時と比べて数校で1名から2名の増減がありましたが、総数は変更ございません。学級数については、中

学校の特別学級が1学級増えておりますが、これは院内学級に入級したことによるものです。昨年度と比較すると、小学校では児童数122名減、学級数2学級減となり、中学校では生徒数58名減、学級数2学級減となっています。

#### ④令和6年度研究指定校等一覧について（学校教育課）

概要説明（資料6-1-4）

令和6年度の研究指定校等は資料の表1番から7番のとおりとなっており、1番から3番については市の指定、4番から7番については県の指定となっています。それぞれ授業の打ち合わせも始まり、具体的な内容や発表の日程が決まったものもありますので、これらをしっかりと進めていきたいと考えています。

#### ⑤令和5年度給食残食調査結果について（保健給食課）

概要説明（資料6-1-5）

昨年度も、各学校におきまして、給食残食減少の取組を年間通して工夫しながら取り組んでいただいております。

まず、資料の「①学校別評価結果」についてです。各学校での1年間の取組を年度末に、AからDまで自己評価していただいたものになります。小学校、中学校と区別をしており、それぞれ学校数とその割合を出しています。令和5年度の自己評価の結果としましては、「Aできた」「Bおおむねできた」と評価した小学校が92.6%、中学校が87.5%で、どちらも増加していました。これらは、新型コロナウイルス感染症が5類移行となったものの、感染症対策や給食時間の確保のために、黙食を継続している学校が多かったこと、学校内における残食に対する共通理解と意識づけ、委員会活動等による食育や残食減少への声掛けなど組織的な取組が進んだことによるものと考えています。

次に「②学校での取組事例の紹介」です。給食時は、小学校では、黙食を継続して給食に集中できる環境を作る、児童それぞれに合わせた量を調整して配膳し食べきることによって自信をつける、苦手なものをもう一口食べようという声掛けを行う、完食時はクラス全体や個別に褒めることで翌日へ意欲をつなげる、等の取組の実施を複数校から報告いただいております。中学校では、「1時いただきますキャンペーン」で給食時間の確保に取り組み、キャンペーン期間以外でも続けてできるようになったという報告をいただいております。

このほか、「校内の取組」「家庭へのはたらきかけ」「委員会活動」というそれぞれの場面について、効果的な事例をあげています。一つ一つの紹介は割愛しますが、また、ご覧いただければと思います。

こういった取組の継続により、令和5年度の給食残食率は、小学校では0.4ポイントの減少、中学校では3.3ポイントの減少となっています。今年度も引き続き、残食減少に取り組んでまいります。

本日報告をしましたのち、議会へのお知らせ、また報道連絡をさせていただきます。

## 7. その他

### (1)各課からのお知らせ

#### ①小中学生版つやま検定について（学校教育課）

小中学生版つやま検定は「つやま郷土学」の一環として、本市の歴史・文化・地域等の問題を小中学生が解くことにより一層の郷土愛の醸成を図るものです。昨年度2月に1ヶ月限定で試行したところ、回答数は2,309件、有効回答者数は1,432名と多くの参加がありました。回答の時間帯を見ても、学校の朝時間や放課後、家庭など色々な場面で取り組んだことが伺える結果となりました。

今年度はこの小中学生版つやま検定を本格実施いたします。実施期間は、夏休みに親子等で取り組めるように7月下旬から検定開始とし、小学校1年生から3年生、4年生から6年生、中学生ごとに30問ずつ3択の問題を1学期中に作成する予定です。問題作成委員会には、津山市観光協会、津山青年会議所等の方々にご協力をいただくことにしています。

「検定」というタイトルがついていますが、あくまでも郷土愛醸成の取組の1つとして、興味や関心を高めることを目的としています。

#### ②子育てトークルームぽかぽかについて（学校教育課）

家庭教育支援チーム員が行う相談事業「子育てトークルームぽかぽか」を今年度は6回開催します。日々の子育ての悩みや気になること等を話してもらい場として、対象者を就学前から中学生の保護者と明記する等、チラシも工夫して作成しました。今後しっかりと広報していきたいと考えています。

### ③給食だよりについて（保健給食課）

今月の給食だよりは、「朝ご飯を食べよう」を重点にした内容となっています。イチオシレシピでは、朝ごはんメニューとして「ツナマヨ」の紹介と合わせて、規則正しい生活を定着させるため一つとして、また、何も食べないで学校に登校することの無いように、忙しい朝に手軽に作れるような常備食材を絵で紹介しています。

また、朝ごはんの働きを3点紹介するとともに、昨年度の食生活アンケートから「2時間目が終わるまでにおなかがすくことがある」という設問の結果を示しています。朝ごはんを毎日食べると、2時間目になってもおなかがすいていない人が6割を超えています。

以上、朝ご飯を食べることの大切さについての内容となっています。

### ④津山市教育委員会通信6月号について（保健給食課）

津山市教育委員会通信6月号の記事を紹介します。6月10日から17日の日程で、友好交流都市であるサンタフェ市から訪問団がやってきます。滞在中に小中学校での交流事業はありませんが、学校給食で「サンタフェ献立」として、「チリコンカン」と「サルササラダ」を給食用に食べやすくアレンジしたものを提供する予定です。

次に、学校給食の運営経費について、令和5年度分を参考として、公費負担と保護者負担などを分かりやすく図に示しています。

裏面では、児童生徒の歯ならび・かみ合わせについての記事です。津山市では、県全体の割合よりは低いものの、毎年100人に1人以上が、歯ならび・かみ合わせについて歯科医療機関での相談が必要と判断されているため、津山歯科医師会と協議し、保護者が治療の可否を判断できるようにお知らせ文を作成したことを載せています。この文書は、歯科検診の結果とともにお知らせすることとしています。

裏面の2つ目には、熱中症対策標語コンテストについてです。令和4年度以来2年ぶりとなる取組で、今回は356件の応募がありました。今後、5作品を受賞作品として選考し、6月25日の表彰式の後、翌26日から市内小中学校、公共施設等で掲示する予定です。

最後に、DOWAホールディングス株式会社からご寄付をいただいた環境啓発冊子「うんこドリル」の贈呈式を4月26日の校園長会議で実施したことを紹介しています。

### (2) 次回定例会の開催について

教育委員会規則に毎月第4木曜日が定例会開催日となっていますが、次回定例会は令和6年6月27日(木)午後1時30分から開催します。全員賛成により決定

### (3) その他

8. 閉会  
(14:30)